



水と人が奏でるハーモニーのまち

# 宝達志水町

# 議会だより

平成28年4月26日 発行

■発行

石川県宝達志水町議会  
〒929-1492

石川県羽咋郡宝達志水町子浦そ18-1

TEL (0767) 29-8310 (直通)

FAX (0767) 29-4623

■編集

宝達志水町議会

広報編集特別委員会

## 第44号



議会行政視察（熊本県南関町）

### 主な記事

■ 28年第1回定例会 ..... 2

■ 一般質問（6名） ..... 7

■ 委員会ノート ..... 10

■ 視察報告書 ..... 12

■ 町議会日誌 ..... 14

# 平成28年度予算決定

## 総額173億5,876万2千円

平成28年  
第1回

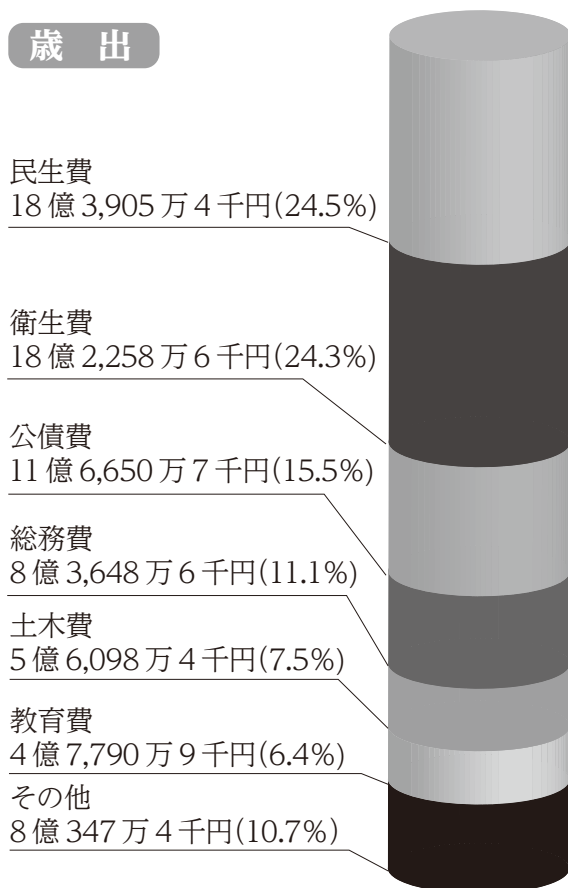
# 定例会

3月8日~16日

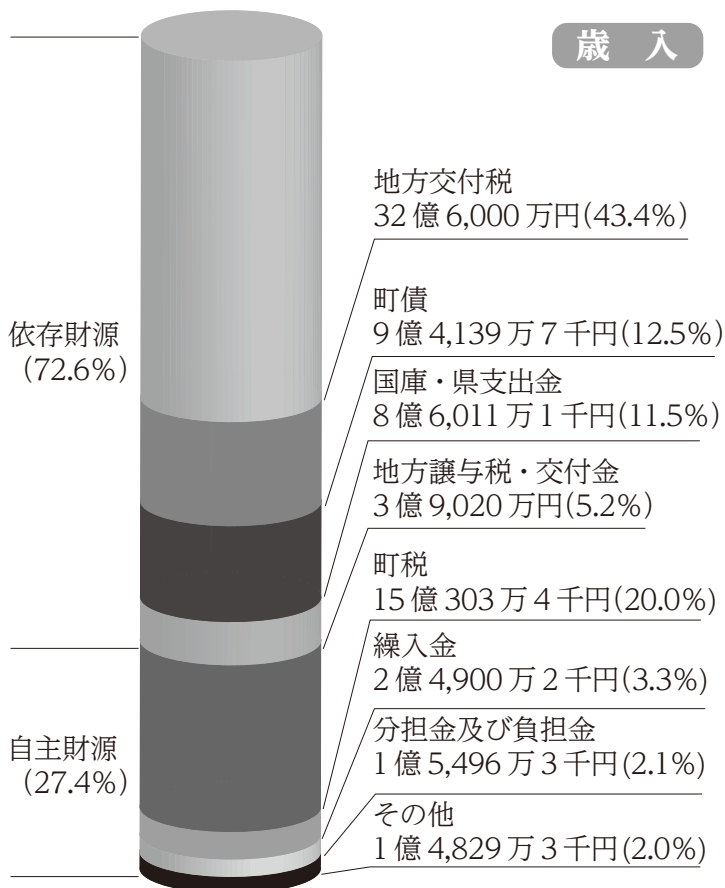
平成28年度予算は、厳しい財政状況の中、地方財政計画を踏まえつつ、新たに策定した「第3次町行財政改革大綱」と「町総合戦略」の2つを車の両輪とし、持続可能な行財政運営と人口減少対策等に取り組んでいくほか、医療・福祉・介護などの社会保障関連や防災・減災対策の強化などに対しても、限られた財源の中でこれら諸施策に取り組んでいくこととしています。

## 一般会計予算 75億700万円

### 歳出



### 歳入



依存財源  
(72.6%)

自主財源  
(27.4%)

#### ◎ 歳出（その他）の内訳

- 消防費 2億7,912万9千円
- 農林水産業費 2億1,419万7千円
- 商工費 1億9,030万9千円 議会費 1億6万2千円
- 予備費 1,000万円 労働費 777万7千円
- 災害復旧費 200万円

#### ◎ 歳入（その他）の内訳

- 諸収入 6,856万9千円
- 使用料及び手数料 5,573万6千円
- 財産収入 1,397万6千円
- 寄附金 1,001万1千円 繰越金 1千円

会計名		28年度予算額	対前年度増減額	比率	採決状況
一般会計		75億700万円	3億8,000万円	5.3%	賛成8人、反対2人
特別会計	国民健康保険	19億2,417万3千円	7,423万8千円	4.0%	賛成9人、反対1人
	後期高齢者医療	1億8,071万7千円	307万8千円	1.7%	全員賛成
	介護保険	17億8,132万7千円	2,148万7千円	1.2%	賛成9人、反対1人
	国民健康保険直営診療所	4,361万4千円	76万円	1.8%	全員賛成
	ケーブルテレビ事業	7,724万4千円	▲2,114万8千円	▲21.5%	賛成9人、反対1人
企業会計	水道事業	6億4,874万7千円	1億4,576万5千円	29.0%	賛成9人、反対1人
	下水道事業	14億4,585万7千円	▲3,781万4千円	▲2.5%	賛成8人、反対2人
	国民健康保険志雄病院事業	37億5,008万3千円	24億6,574万4千円	192.0%	全員賛成

## まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

### 1. 総合的なまちづくりの推進

○空き家・空き地バンク事業費 82万4千円



空き家・空き地バンク制度を整備して定住化を促進

○宝のまちブランド推進事業費 488万1千円



なぎさドライブウェイなどの観光資源を町外に向け発信

○民間賃貸住宅建設補助事業費 500万円

○宝たち検定チャレンジ事業費 70万円

### 2. 生活環境の整備

○宝の住まいる応援事業費 1,236万円

○若者通勤サポート事業費 400万円

### 3. 保健・医療・福祉の充実

○宝たち成長お祝い事業費 3,484万円

○宝の縁むすび事業費 5万円

### 4. 教育・文化・スポーツの充実

○宝たちビジネスアカデミー事業費 34万2千円

### 5. 産業の振興

○宝の土地活用推進事業費 567万2千円

○宝のなぎさ交流促進事業費 500万円



ダイヤモンドリゾート能登ホテル跡地で観光交流拠点の整備を検討

○農産物等ブランド化推進事業費 182万円



いちじく等農産物の販路を開拓

# 28年度の主な事業・施策

## 1. 総合的なまちづくりの推進

- 広報広聴事業費 455万1千円
- ふるさと振興事業費 103万円

## 2. 生活環境の整備

- 交通安全対策費 475万8千円
- 街灯設置管理費 1,068万6千円



街灯のLED化を促進

- 消防施設整備事業費 414万1千円
- 災害対策事務費 1,273万4千円
- 新交通政策推進事業費 6,046万1千円
- ごみ収集事業費 5,073万6千円

## 3. 保健・医療・福祉の充実

- 年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業費 6,025万2千円
- 臨時福祉給付金給付事業費 2,043万7千円
- 障害者自立支援給付事業費 3億3,820万円
- がん検診推進事業費 1,230万2千円
- 児童手当給付事業費 1億7,200万円
- 放課後児童クラブ運営事業費 1,157万3千円
- 子育て支援事業費 3,014万9千円
- 医療機械器具等購入費（新病院） 5億2,000万円
- 新病院建設事業費 19億6,387万2千円



新病院完成イメージ図

## 4. 教育・文化・スポーツの充実

- 小・中学校給食費 1億3,081万2千円



宝達中学校ランチルーム

- 国際交流事業費 517万8千円
- 体育施設管理運営費 3,000万5千円

## 5. 産業の振興

- 宝達山整備事業費 3,106万1千円



山頂公園駐車場を整備

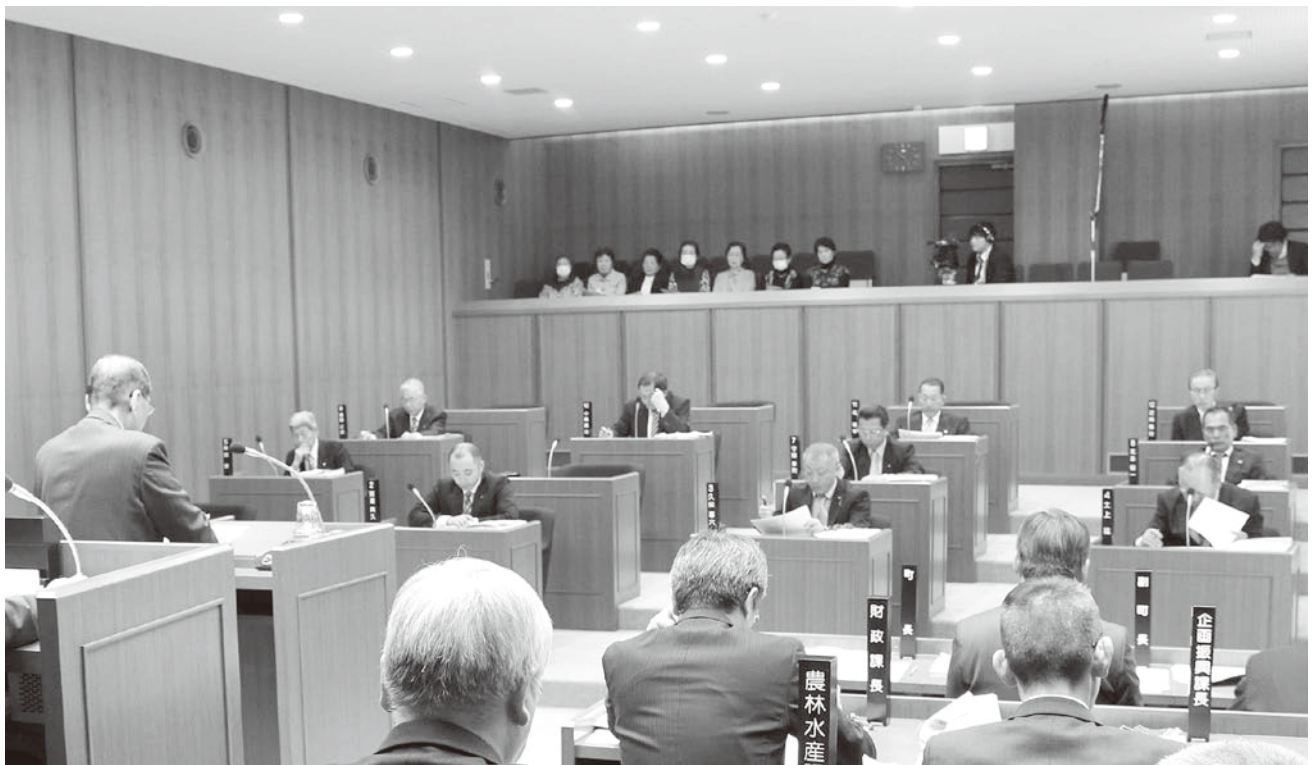
- 中山間地域等直接支払推進事業費 1,579万5千円
- 有害鳥獣対策事業費 383万6千円
- 県営事業負担金（ほ場整備事業、ため池整備事業） 2,860万円

## 6. 都市基盤の整備

- 道路維持管理事業費 1,328万2千円
- 道路整備事業費 9,665万円
- 上水道老朽管更新事業 1億90万円
- 公共下水道事業建設改良費
  - （今浜処理区） 2,090万円
  - （北川尻処理区） 4,900万円
  - （樋川処理区） 5,200万円
  - （志雄処理区） 1,200万円

## 7. 行財政改革の積極的な推進

- 情報化推進事業費 7,338万円
- 平成30年基準年度土地評価替事業費 340万2千円



定例会開会中の議場内

◎平成27年度補正予算関係

○一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出それぞれ1億7784万2千円を増額するもの。

(下水道事業会計繰出金、償還元金など)

〔賛成9人、反対1人〕

○国民健康保険特別会計補正

予算(第3号)

歳入歳出それぞれに255万6千円を増額するもの。

(一般被保険者療養給付費など)

〔全員賛成〕

○後期高齢者医療特別会計補

正予算(第3号)

歳入歳出それぞれに47万9千円を増額するもの。

(後期高齢者医療広域連合納付金)

〔全員賛成〕

○介護保険特別会計補正予算

(第3号)

歳入歳出それぞれから5474万円を減額するもの。(介護サービス等給付費など)

〔全員賛成〕

○国民健康保険直営診療所特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれに40万5千円を増額するもの。(一般会計繰出金等)

〔全員賛成〕

○ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれから1029万9千円を減額するもの。(施設管理費)

〔全員賛成〕

○水道事業会計補正予算(第3号)

収益的収入から11万7千円を減額、収益的支出に96万1千円を増額、資本的収入から162万2千円を減額するもの。(他会計補助金、資産減耗費、工事負担金など)

〔全員賛成〕

○下水道事業会計補正予算(第3号)

収益的収入に5230万8千円を増額、収益的支出から1359万4千円、資本的収入から3110万円、資本的支出から2454万8千円を減額するもの。

(他会計補助金、処理場費、企業債、建設改良費など)

〔全員賛成〕

○国民健康保険志雄病院事業会計補正予算(第4号)

収益的収入、収益的支出それぞれに245万9千円を増額、資本的収入から1372万6千円、資本的支出から767万7千円を減額するもの。(他会計補助金、給与費、他会計繰入金、企業債償還金など)

〔全員賛成〕

◎条例関係

○宝達志水町行政不服審査条例

〔全員賛成〕

○行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例

〔全員賛成〕

○宝達志水町行政不服審査法の規定による提出資料等の写し等の交付に係る手数料に関する条例

〔全員賛成〕



提案理由説明を行う津田町長

○宝達志水町行政財産使用料  
条例の一部を改正する条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町消防施設整備事  
業分担金徴収条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町消防団員の定員、  
任免、給与、服務等に関す  
る条例の一部を改正する条  
例

〔全員賛成〕

○宝達志水町土地開発基金条  
例の一部を改正する条例

〔全員賛成〕

○宝達志水町統合中学校施設  
整備基金条例を廃止する条  
例

〔全員賛成〕

○宝達志水町営駅駐車場条例  
の一部を改正する条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町若者等定住パッ  
クアップ条例の一部を改正  
する条例

〔全員賛成〕

○宝達志水町本社機能立地等  
を重点的に促進すべき区域  
における固定資産税の特例  
に関する条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町税条例等の一部

を改正する条例の一部を改  
正する条例

〔全員賛成〕

○宝達志水町固定資産評価審  
査委員会条例の一部を改正  
する条例

〔全員賛成〕

○宝達志水町民センター設置  
及び管理条例の一部を改正  
する条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町老人福祉セン  
ター条例の一部を改正する  
条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町押水農村環境改  
善センター・産業センター

条例の一部を改正する条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町山村広場条例の  
一部を改正する条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町特定公共賃貸住  
宅管理条例の一部を改正す  
る条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町町営住宅管理条  
例の一部を改正する条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町公共下水道条例  
等の一部を改正する条例

〔賛成8人、反対2人〕  
○宝達志水町立学校施設使用  
料条例の一部を改正する条  
例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町生涯学習セン  
ター条例の一部を改正する  
条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町体育施設条例の  
一部を改正する条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町文化施設条例  
の一部を改正する条例

〔賛成9人、反対1人〕

◎平成27年度補正予算関係  
(専決)

○一般会計補正予算(第5号)  
歳入歳出それぞれに15  
00万円を増額するもの。  
(除雪対策事業費)

〔全員賛成〕

○町長の給与の特例に関する  
条例

〔全員賛成〕

○宝達志水町議会の議員の議  
員報酬、期末手当及び費用  
弁償に関する条例の一部を  
改正する条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町常勤の特別職の  
職員の給与に関する条例の  
一部を改正する条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町教育委員会教育  
長の給与及び勤務時間等に  
関する条例の一部を改正す  
る条例

〔賛成9人、反対1人〕

○宝達志水町一般職の職員  
の給与に関する条例等の一部  
を改正する条例

〔全員賛成〕

○宝達志水町職員の勤務時間、  
休暇等に関する条例の一部  
を改正する条例

〔全員賛成〕

○宝達志水町人事行政の運営  
等の状況の公表に関する条  
例の一部を改正する条例

〔全員賛成〕

○宝達志水町議会の議員その  
他非常勤の職員の公務災害  
補償等に関する条例の一部  
を改正する条例

〔全員賛成〕



久保喜六

## 下水道未整備区域における整備方針は

### 町長 財政状況に合った無理のない計画策定と 事業推進が必要

**問**

① 下水道事業について  
② 志雄病院の移転新築について

今回の使用料改定にあたり、今後5年間の収支計画を策定し、収支バランスのとれる金額を試算したところ、現行料金の1.5倍増という非常に大きな幅となった。県内一高い下水道料金となるが、一般会計からの補助で賄われている下水道事業会計の厳しい状況もあり、ご理解願いたい。

**答 町長**

① 整備が完了していないのは樋川地区で、整備率は42・1%である。今後の整備にあたっては、財政状況に合った無理のない計画策定と事業推進が必要と考えている。また、現在稼働している処理施設は、長期計画にて統廃合を計画しており、施設の効率的な運用を図っていききたい。

加入率は、平成28年1月末現在、町全体で87・08%であり、更なる加入率の向上を図るため、町広報、ホームページに接続促進の記事を掲載している。また、公共枿を設置済みで、まだ未接続の家庭には「下水道接続のお願い」文書を送付すると共に、職員による個別訪問も実施している。

② 3月から工事に着手し、来年3月末の竣工、5月の開院を予定している。工事に際しては、騒音、振動、防塵対策を十分に行うほか、作業時間の厳守、工事車両の通行の安全管理など、周辺住民の方への配慮に怠りのないよう施工業者と随時協議することとしている。

新病院の名称については、地域の基幹病院として生まれ変わるこの機会に、新たな町立病院のスタートとして、全町民から親しまれるものを今後検討していきたい。



北本俊一

## 宝達中学校運動場の芝生化を

### 教育長 教育委員会では困難という結論に達した

**問**

① 当初予算について  
② 宝達中学校の運動場について



宝達中学校運動場

**答 副町長**

① 最上位計画である総合計画を筆頭に、「財政健全化計画の基本理念の堅持」「第3次行財政改革大綱の推進」「総合戦略の実行」の3つの基本方針を念頭に予算編成を行った。

特に人口減少対策が極めて重要な課題であることから、総合戦略事業として、子育て世帯への支援や若者定住促進対策等を進めるための予算を計上した。

また、教育・スポーツ面では、学力の育成、安心・安全な教育環境づくり、スポーツ活動の充実など、行政はもとより学校・家庭・地域の連携により、各施策に取り組むべく予算を計上している。

**答 教育長**

② 教育委員会では、学校施設として管理する上で芝生化は困難という結論に達している。

理由として、芝が定着するまで運動場が使用できず学校教育に支障が出る。芝生を管理する上で、芝刈りなどで生徒が使用できない時間が生じるおそれがあること。未来にわたって綺麗な芝生を保つには、維持管理面で常に人手と多額の費用を要することが挙げられる。

# 質問 いっばん

## コミュニティバス試験運行の実態を踏まえた28年度の運行計画は

町長

コースやダイヤを見直し利便性向上に努める



土上 猛

問

- ① コミュニティバスの運行計画について
- ② 各種団体の補助金について
- ③ 統合中学校送迎を含めたバスの運行計画及びバス停について

答 町長

① 来年度の運行日やバスの台数などは今年度と同様にする一方、コースやダイヤについては試験運行の利用状況なども踏まえ、見直しを実施する。

その考え方としては、バスへの負担軽減のため走行距離や便数を見直すとともに、宝寿荘利用者の乗車時間の短縮を図ることで、効率的な運行と利用者の利便性の向上につなげていきたい。

② 基本方針として、各種団体や町民に理解を求め、行政の責任分野、団体の活動内容や費用対効果、経費負担の在り方について見直し、整理合理化を

図ることとしている。

町体育協会には厳しい町の財政状況をご理解いただき、補助金の減額が活動の停滞・縮減になるという考え方はなく、今後はできるだけ補助金等に頼らない自主的・自立的な運営を目指して欲しいと考えている。

答 教育長

③ 土日祝日には部活動の登下校のもの、練習試合に使用するものを運行している。

運行にあたっては、通常の部活動の登下校送迎を優先するが、今年度の実績では日曜日の便に若干の余裕があったことから、練習試合時に活用することができると考えられる。

また、暗いバス停には防犯上、街灯が必要ではないかとの提案については、早急に現状を調査し、解決策を検討していく。

## 総合戦略における施策の選定理由は

町長

即効性が期待できるものから実施していく



寶達典久

問

まち・ひと・しごと創生総合戦略について

答 町長

国の総合戦略と歩調を合わせて取り組むため、町総合戦略では、「地方における安定した雇用を創出する」「地方に新しいひとの流れをつくる」「若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる」「時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する」の4つの基本目標を掲げている。その基本目標のもと、取り組む事業については、有識者及び住民の代表者と組織する「まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」から出された多くの意見・提案を多角的な見地から検討し、まずは即効性が期待できるものから、順次、実施していくこととしている。

なお、今回いただいた、

その他の意見・提案も非常に意義深いものばかりであり、今後、策定を予定している町総合計画や、町政運営全般において、有効に活かしていきたい。

答 企画振興課長

国の来年度予算案には総合戦略における財政支援として、「地方創生推進交付金」が盛り込まれている。その補助対象となれば、事業費の2分の1程度の財源措置が見込まれる。

来年度から新たに取り組む「宝たち成長お祝い事業」の成長祝金の支給にあたり、現金ではなく、町内限定で使用できる金券やポイント等、あるいは保育所や学校で必要となる費用への補助制度にしてはとの提案については、今後、助成を受けられた方や関係各位の意見を踏まえ、随時、検証を重ね、より効果のある方法を検討していきたい。



町政を問う



柴田 捷

# 予定どおりに財政健全化は 図っていただけるのか

町長

「たづな」を緩めることなく政策実行にまい進する

**問**  
第三次宝達志水町行財政改革について

**答**  
町長

財政健全化判断比率の今年度決算見込みは、実質公債費比率で14・5%、将来負担比率で131・8%と推計している。

今後の見通しとして、歳入は町税収入の増加が見込めず、また、普通交付税も更なる減少が見込まれるなど、一般財源の確保が極めて厳しくなる一方で、歳出は社会保障関連経費の増加や、毎年増大化していく事業会計・企業会計への繰出金などで、財政需要は増加の一途をたどっている。

このような中、今後5年間の目標値として、実質公債費比率では、繰越債の繰上償還や地方債の据置期間の見直しによる負担額の平準化で、13%から14%台に推移していくと試算している。

また、将来負担比率では、繰上償還による地方債残高の削減や充当可能基金への積立てなどを積極的に検討していきたい。

財政健全化が予定どおりに図られるかどうかは、「理解と協力」のもと、行政・町民・議会が「行財政改革断行」という同じ方向に向かって進むことが、今求められていることであり、財政健全化という「たづな」を緩めることなく、将来のまちづくりのため、身の丈にあった政策実行にまい進したい。

小学校、保育所の統廃合については、現段階での暫定的な措置として、小学校は施設の規模から志雄小学校と相見小学校の2校。保育所は施設の規模、耐震化、老朽化を考慮し南部保育所、相見保育所の2保育所が適当ではないかと考えている。今後、町政懇談会等を通じて、丁寧にご説明申し上げたい。



小島昌治

# 下水道料金値上げの目的は

町長

経営基盤の確立を図りたい

**問**  
① 下水道料金値上げの根拠について  
② 国民健康保険税について  
③ 介護保険について  
④ 議員と公共事業の発注についての法的見解について

**答**  
町長

① 下水道事業は使用料だけでは賄いきれず、一般会計からの基準内繰入金を繰り入れても、不足する分は基準外繰入金に依存している状況にある。

一般会計への依存は、下水道を利用していない町民の税金を使用することにもなるため、受益者負担の原則から使用料の見直しを行い、経営基盤の確立を図りたい。  
② 今後も適切かつ公平な国保税の確保と保健事業の積極的な取り組みによる医療費の抑制・適正化を図り、収支バランスを見ながら、国保運営審議

会に諮り、適切に保険税を設定したい。  
③ 「総合事業」は、先の介護保険制度改正によって、要支援1、2の該当者に対する訪問介護や通所介護サービスを保険から地域支援事業に移行するものであり、町では平成29年4月から実施する予定。

国では介護保険制度の持続可能性の確保の観点から制度改革にむけた具体的な検討を始めており、介護の必要度が低い方の生活援助や利用料の見直しなども議論されることから、町としても、今後の国の審議状況を注視していきたい。  
④ 最高裁判所第3小法廷で下された判決を受け、本町ではどのような改善がなされたのか。また、この判決をいかす努力が行政に求められるのでは、とのことだが、本町ではこの判決に関係なく、従前どおり公正・公明な入札を執行していく。

# 委員会ノート

第1回定例会会期中の審査内容

## 総務産業建設常任委員会

問 新たに徴収を始める町営駐駐車場使用料の徴収方法は。

答 前納方式で徴収。料金を徴収するのは月極駐車場のみか。

問 月極駐車車のみ月2千円を徴収する。一時駐車場は無料となる。

問 月極駐車場と一時駐車場の使用者はどのような見分けをするのか。

答 月極駐車場の使用者には許可書を交付し、駐車中は見える位置への提示をお願いする。また、巡回を行う際、違反車両がいた際には指導を行う。

問 町内の賃貸住宅に入居する若者に対して家賃の一部を助成する「賃貸住宅家賃補助」の対象者は、今現在、入居している方も含まれるのか。

答 28年度から新たに入居する方が対象となる。

問 のと里山海道志雄PAに設置されているEVスタンドの電気料は、町で負担する必要があるのか。

答 県が実施する能登スマート・ドライブプロジェクト

の一環として設置されたものであり、電気料などは関係団体で負担することになっている。ふるさと納税制度の推進にあたり、業務委託を実施しているが、委託先と委託内容は、大阪に本社を置く(株)サイネックスという会社に業務を一括して委託している。全国の50以上の自治体が同様に委託している実績がある。

問 新規就農者としての給付金交付対象者には町外の方も含まれるのか。町内で就農すれば町外に住所がある方でも対

象となる。実際に2名の方が交付を受けている。

問 自動販売機設置に係る入札制度の導入は、歳入確保に資するものであり、計画よりも前倒しする考えはないのか。

答 前倒しできないよう取り組んでいきたい。

問 コミュニティバスの利用頻度が少ない地域に対する対応として、運行を廃止するのではなく、利用促進策を検討していく必要があるのでは。

答 利用者の意見等を伺い、より良い方向となるよう、毎年検討していきたい。

問 町ポイントカード会に加盟していない店舗があるが、その理由を把握しているか。

答 新たな機械の導入が負担になるなど、様々な理由が考えられるが、



EVスタンド (志雄PA上り線)

ポイントカード会には加盟店舗数を増やしてもらおうよう働きかけていきたい。

問 水道メーターの読み間違いによる過徴収事案を発生させないためのチェック体制は整備されているか。

答 前回検針時の数値と極端に違う場合には、使用者に漏水の有無の確認を依頼したり、検針員による数字の読み違いを疑い、再度の検針を行うよう、対策を講じている。

問 下水道使用料の改定は低所得世帯に更なる負担を強いるものであり、避ける必要があるのでは。

答 下水道事業会計の厳しい現状から改定は実施するが、世帯によっては何らかの助成も必要と考えており、一般会計での対応を検討していきたい。

問 防火水そうの新設や修繕等に対し、地区へ分

## 教育厚生常任委員会

問 満30歳未満の方に通勤費を補助する「若者通勤サポート事業」の対象要件に、就職場所が金沢以南及び県外とあるが、能登方面も対象としないのは不公平なのでは。

答 国勢調査の結果を参考に対象範囲を設定したが、今後、要望等があれば要件を随時見直ししていきたい。

問 出産祝金、成長祝金の支給方法は。

答 出産祝金は第1子に5万円分、第2子以降に



町営駐駐車場 (宝達駅)

は10万円分の町ポイントカード会に加盟している店舗で使用できる金券を支給。成長祝金は6歳時に3万円、12歳時に5万円、15歳時に7万円、18歳時に10万円を現金にて支給。

**問** 移動図書館車の巡回ルートは、利用者が多い地区などに限って設定してはどうか。

**答** 利用者がほとんどいない地区への巡回は省略することも検討していきたい。

**問** 在宅当番医制事業の委託先は。

**答** 羽咋郡市医師会。

**問** 公立病院は当番医となっていないのか。

**答** 含まれていない。

**問** 委託料の積算方法は。

**答** 羽咋郡市内の1市2町で負担しており、均等割と人口割で算出される。

**問** 28年度に予定する奉祖見霊園周辺整備工事の内容は。

**答** 墓と墓の間に防草シートを設置する予定。

町内における不法投棄の実態は。

**問** のと里山海道今浜IC、米出IC付近や山間部に見受けられる。

**答** 不法投棄監視員によるパトロールの実施や不法投棄監視カメラの設置など、不法投棄の防止に努めたい。

町内における不法投棄の実態は。

**問** 町内における不法投棄の実態は。

**答** のと里山海道今浜IC、米出IC付近や山間部に見受けられる。

**答** 不法投棄監視員によるパトロールの実施や不法投棄監視カメラの設置など、不法投棄の防止に努めたい。



不法投棄監視カメラ（見砂地内）

健康づくり推進員活動事業費の予算が昨年度と比べ大幅に減額となった理由は。

**問** 27年度はバスの運行体制が変わることもあり、民間バス借上料を計上したが、実際には町バスを活用しての活動が可能であったため、借上料の計上を見送った。

**問** 28年度は健康まつりを行わないのか。

**答** 健康づくり推進員への負担が大きく、本来行うべき地域活動に支障を来している状況にあることから中止とする予定。

**問** 認定こども園への取り組み状況は。

**答** 28年度中に県の認可を受け、29年度を目標に保育所から移行したい。

**問** 部活動で使用するバス借上料の予算が昨年度と比べ減額となった理由は。

**答** スクールバスの活用などで経費を抑えられると見込んだため。

**問** 学校給食における地産地消率は。

**答** 概ね40%。

**問** 学校給食業務委託先の選定に、入札制度を取り入れる考えは。

羽咋郡市内には現在委託している業者しか存在しないこと、他地区の業者とは金額面での折り合いがつかないことから、今後も一者随契を予定している。

**問** オーストラリア・ニューサからの受け入れを前提とした現行の派遣制度は、見直しを図れないのか。

**答** 羽咋郡市内には現在委託している業者しか存在しないこと、他地区の業者とは金額面での折り合いがつかないことから、今後も一者随契を予定している。

**問** オーストラリア・ニューサからの受け入れを前提とした現行の派遣制度は、見直しを図れないのか。

**答** 度予算に計上した理由はない。

**問** 自転車を利用したスポーツ振興、観光振興に資するという観点から、実行委員会を立ち上げるための補助を行う。

**問** 宝の縁むすび事業の内容は。

**答** 婚活窓口を開設し、マッチングやアドバイスをを行うことで成婚件数の増加を図る。28年度は窓口に配置する結婚アドバイザーの育成に努めたい。

**問** アステラスの施設使用料が新設されるが、冷暖房使用料も含んだ金額設定となっているのか。

**答** 冷暖房設備の使用の有無に関わらず、同一料金としている。

**問** 各協会が主催する大会などの開催時には、体育施設使用料を減免するなどの措置は図れないか。



ニューサとの国際交流

現在、減免基準を取りまとめしており、まとも次第、お知らせしたい。

**問** さくらドームなどの使用料を一時単位で設定しているが、使用時間をどのようにして把握するのか。

**答** 鍵の持ち出し時間を基に判断する。

**病院運営特別委員会**

新病院建設の財源として合併特例債を充当したことに伴う病院会計への影響は。

**答** 企業債の借入額が減少することで、新病院開院後の黒字化が早まる見込み。

**問** 看護師や技師は現在、充足しているのか。

**答** 現員で何とかやりくりしている状況。新病院ではベッド数が減少することもあり、早急な補充は考えていない。

# 行政視察報告書

1月19日～1月21日

## 福岡県遠賀町

1月19日、北九州市に属し、遠賀郡の中心に位置する遠賀町にて、「学校給食への地元農産物の使用拡充」、「町の特産物振興」、「遠賀町地産地消プロジェクト」について視察しました。

この地元ブランド米「夢れんげ」は町内の小中学校5校において週に3回、米飯給食の際に100%使用されています。更に地元産の野菜類も毎回、食材として30%から40%は使用されているとのことでした。

同町には一級河川である遠賀川が流れています。その下流に広がる広大でかつ肥沃な遠賀平野では古くから農業が栄え、現在でも米を中心とした農業が町の基幹産業となっています。

地元産の食材を用いた給食は子どもたちにとって、その地域で何が栽培されているかを知る機会になるとともに、残食の減少という効果を生み出しているとのことでした。

春には遠賀町の多くの田んぼでれんげが咲き誇ります。花を楽しんだ後はそれを土に鋤き込み、環境に優しい緑肥として活用し、「夢れんげ」という名のブランド米が栽培されます。

遠賀町では「農産物のブランド化」や生産・加工・流通販売を一体化した「6次産業化」を推進し、農家の所得向上にも力を入れています。

また、地産地消活動の一環として、プロジェクト応援サイト「おんがめし」を立ち上げています。サイト内で生産者の写真や旬の野菜を使用したレシピを紹介するなど、農家と消費者との絆を強め、遠賀町の食を守っていき



福岡県遠賀町の特産品

町職員であるまちづくり課長が協議会会長として先頭に立って『遠賀町農産物ブランド化推進協議会』を組織し、生産者との調整・特産物製造・販売管理の実務にあたっています。

たいとの想いが込められた内容となっています。サイトを見たマスコミ関係者や広告事業者から農家などへの取材が多数あるなど、町の魅力発信の一助にもなっているとのことでした。

農業従事者の高齢化や担い手不足等の課題が浮き彫りとなる中で、地元農産物の消費拡大、農業振興への支援や農業収益の確保に向けた施策を講じる遠賀町の取り組みは、大変参考となるものでした。

## 熊本県南関町

もので、様々な施策を展開し、人口減少に歯止めをかけ、住みたくなる町を目指すとともに、町の将来の活性化と町民福祉の向上に寄与することを目的としています。

プロジェクトは全部で18項目あり、内容は「住宅支援」、「子育て支援」、「就労支援」、「高齢者支援」と多岐に渡るものとなっています。

「住宅支援」では、住宅の新築や新築建売住宅、中古住宅の購入、住宅をリフォームした際の補助や、新築住宅の固定資産税額に相当する額の3年間補助などが実施されています。

1月20日、熊本県の西端、福岡県との県境に位置し、緑豊かな山々に囲まれた南関町にて、「住んでよかったプロジェクト推進事業」について視察しました。

「子育て支援」では、第1子は10万円、第2子は20万円と一人ごとに10万円が加算され、第5子以降は50万円が交付される誕生祝金。保育料の半額助成。小中学校給食費の月2千円の補助などが実施されています。「就労支援」では、九州新幹線を利用して通勤、通学をする方への定期券購入助成。町内の中小企業者に対し、町内在住者を採用した際に支給する新規雇用奨励金制度などが実施されています。



熊本県南関町にて

るなど、近年は小学校の児童数よりも就学前の児童数が上回るという、大変喜ばしい状況になっているとのことでした。

何が今の町にとって一番重要であるかということとを念頭に置き、重要と判断した事業に対して重点的に投資していく姿勢。そして、事業開始から5年目を迎える今年度を区切りの年として、これまでの実績を検証した上で来年度から新たなプロジェクトを進めていきたいという意欲的な南関町の取り組みは大変参考となるものでした。

福岡県糸島市

1月21日、福岡県の西部に位置し、北側は玄界灘、南側は背振山系の山々に面する糸島市にて「有害鳥獣対策」について視察しました。

糸島市における近年の農作物への被害額は年間



福岡県糸島市にて

獲体制として、猟友会の会員13名と市職員2名の合計15名からなる「糸島市鳥獣被害対策実施隊」も結成しています。地域からの駆除要請に応えるべく、捕獲、罠の設置などを行っています。

その他に捕獲報奨金の支給も実施しており、平成26年度には農作物被害額の約4割をもたらすイノシシを約2000頭捕獲するという成果を上げています。

また、捕獲したイノシシの一部を精肉やウインナーなどに加工し、販売する取り組みも行われています。

市内の専用施設において処理されたイノシシ肉は直売所や通販で販売され、販売量は増加傾向にあるとのことでした。

有害鳥獣による被害が拡大し対策が急務となる中で、各種施策を講じる糸島市の取り組みは大変参考となるものでした。

更に年間を通じての捕

議会改革特別委員会視察報告書  
2月8日～2月9日

福井県町村議会議長会

2月8日、福井県町村議会議長会を訪問し、北海道栗山町が全国に先駆けて制定し、その後、多くの自治体で制定されている「議会基本条例」について事務局の担当者から説明を受け、意見を交わしました。

90%以上を山林が占める一方、若狭湾国定公園に面した美しいリ阿斯式海岸の眺望を有するおおい町にて、「議会基本条例策定までの経過・運用状況等」について視察しました。

結果、平成23年3月定例会にて、「おおい町議会基本条例」を制定するに至っています。おおい町議会基本条例の特長のひとつとして挙げられるのが、「一般選挙後における基本条例の研修の義務化」です。条例を制定しても改革・活性化が進まない自治体の一例と挙げられる「議会改選後に新人議員が誕生しても、議会基本条例の意義や目的が引き継がれていかない」という事例にも対処できるものとなっています。

制定されるに至った経緯、制定にあたってのポイント、制定しても本来の目的である議会改革・活性化が進まない自治体の事例などを伺うことができ、今後、条例の策定を検討していく上で、大変参考となるものでした。

おおい町では平成20年12月定例会にて「議会活性化特別委員会」を設置。議会基本条例の制定を最終目標に、条例案の検討、活性化方策の試行や実践などに取り組んだ

その他にも議会基本条例の重要項目として位置付けられる「議会報告会の開催義務化」「議員相互間の自由討議の推進」も明記されるなど、充実した内容となっています。

議会基本条例の制定に至る過程、そして実際の運用状況を拝聴することができ、大変参考となりました。

福井県おおい町

2月9日、福井県の南西部に位置し、町域の



福井県おおい町

町議

会日誌

誌

1月～3月

【1月】

- 5日 新年互礼会
- 9日 消防団出初式



消防団出初式

【2月】

- 29日 立志式
- 国民健康保険運営協議会
- 30日 町体育協会功労者及び優秀選手表彰式

- 1日 病院運営特別委員会
- 2日 羽咋警察署竣工式
- 4日 広域圏議会運営委員会
- 8日～9日 議会改革特別委員会視察

- 10日 成人式
- 15日 議会運営委員会
- 18日 石川北部RDF広域処理組合行政視察
- 19日～21日 議会行政視察
- 25日 例月出納検査

- 10日 県市町村消防賞じゆつ金組合議会
- 12日 新病院新築工事起工式
- 15日 県市町村消防団員等公務災害補償等組合議会
- 17日 県町村監査委員協議会、研修会



新病院新築工事起工式

- 15日 県町村議会議長会臨時総会
- 16日 石川北部RDF広域処理組合議会
- 17日 議会運営委員会
- 19日 中学校建設特別委員会
- 23日 町議会全員協議会

【3月】

- 24日 後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 25日 例月出納検査
- 26日 広域圏議会運営委員会
- 26日 広域圏議会定例会

- 3日 宝達高校卒業式
- 8日 議会運営委員会
- 9日 町議会定例会開会
- 11日 宝達中学校卒業式



新病院建設現場の視察を行う病院運営特別委員会

- 14日 総務産業建設常任委員会
- 16日 町障害者計画等策定委員会
- 16日 議会運営委員会
- 17日 町議会定例会再開
- 17日 誘致企業との懇談会
- 18日 小学校卒業式
- 19日 北陸宝達志水少年サッカー大会開会式
- 24日 県町村議会議長会
- 24日 議長協議会
- 25日 県市町村議会議員公務災害補償等組合定例組合議会
- 25日 能登地区町議会連絡会総会
- 29日 例月出納検査
- 29日 渚会理事会

- 広報編集特別委員会**
- 委員長 土上 猛
  - 副委員長 柴田 捷
  - 委員 北 信幸
  - 委員 久保 喜六

議会を傍聴しませんか

町民の皆さんに議会活動の内容を広く知っていただくために、議会の傍聴をお勧めします。

傍聴する前に、議場入り口で、氏名、住所、年齢の記入をお願いします。



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています。E3PA：環境保護印刷推進協議会

この広報は高精細340線で印刷したものです。